



やぶやぶにゆうす

保険損害代理店協会認定
特級代理店
春号

富士火災海上保険(株)
三井住友海上火災保険(株)
東京海上日動火災保険(株)
あいおい損害保険(株)
損保ジャパン
アリコジャパン
オリックス生命保険(株)
東京海上日動フィナンシャル生命(株)

編集・発行:特級代理店(株)大蔵保険コンサルタント 〒167-0043 東京都杉並区上荻1-4-5村上ビル5F TEL.03-3392-6765 FAX.03-3392-6793

暖冬のまま、雪をみないで春が来てしまいました。皆様の新しい年はどのようなように迎えましたか? 相変わらず保険業界は不払いや支払漏れ、支払いすぎそして保険料の取り過ぎや一部加入などで「確認」「訂正」業務におわれています。その流れで今年4月から契約時に皆様から「意向確認書」を申込み時に取付けさせていただきます。それは皆様が保険商品を選択する前に、どんな目的でどのような機能が欲しいのか、保険や制度を期待しているかなどの加入したい目的や内容や意図を確認させていただきサインと印をして、代理店と契約者で保管し、追加工されるようなものでもあり、内容も申込書より数段階細かい確認になっています。日本の保険が売れているのは、この簡単な販売するだけの制度であることに問題が出てきました。何でもいから売って・買つてのシステムや保険の目的が理解されてないで売られてきたことに原因があると思います。保険購入者も○

さて、今回は皆様の「年金」についてお話させていただきます。年金の加入期間に漏れが生じている人が1%近くいることが判明しました。社会保険庁では55歳以上の方に加入期間の確認案内を出しています。また50歳以上の方には具体的な見込み額も算出してきています。しかし、加入していたはずの年金支払の期間が削除されていたり、入力ミスなどで不払いの欠格期間となっている給料明細など、この場合は給料明細などの証明できるものがあれば訂正していただけますが、何十年前の給料明細や領収書をもっている方はまだと考えると、会社であれば動いた総務や人事、個人は確定申告の関係などで税務署などにも協力してもらう必要があると思います。いずれにしても、ご自分の年金の支払状況がどうなっているか自己責任で確認する必要があります。社会保険庁もミスがあることを認めている今、お早めに厚生年金番号や国民年金番号を示して近くの社会保険事務所へ調べたいことをお勧めします。

支給されます。しかし60歳から繰上げ支給していただくことや70歳から繰下げ支給していただくことも可能で1歳ごとで支給開始時期を決めることができます。夫婦であっても別々に支給時期を決めることも可能です。60歳からの支給にすれば年額55,400円、50歳から減額されます。70歳からの支給にすれば年額1,124,800円と高くなります。さて、遅らせる支給基本を早める、遅らせるの判断はご自分のライフステージを考慮されて、収入と健康状況を参考にすべきだと思います。要するに早く趣味などを楽しみたいか? 不動産などの安定した定期収入がある方は楽しみを後にとっておくとか? など、60歳と65歳の支給総額が逆転するのは76歳9ヶ月です。77歳以上長生きする方は65歳支給からがお得かも? さらに65歳と70歳が逆転するのは81歳11ヶ月です。82歳以上長生きする方が自信がある方70歳支給開始がお得かもしれません。でもこれって男女の平均寿命とマッチングしているようにも見えますね。

今述べたのは老齢基礎年金です。厚生年金の報酬比例給付は従来どおり60歳、65歳支給はそのままとなっています。全部繰上げや一部繰下げをすることで、一部の年金等が減額される場合があります。個々によって異なりますので実行する場合は、社会保険労務士や社会保険庁などの専門家に相談されることを

年金の適格期間にご注意ください

毎月の口座のチェックをお忘れなく

今回は分割払いのお客様にお願いがあります。保険はお客様と保険会社が契約を結んで締結するものです。代理店は分割にするのか、一時払いにするのか、どんな内容の保険にするのかお客様とご相談して保険会社に締結させます。今回は分割払いのお客様の話、生保の場合、当社ではアリコとオリックスが主な生保会社です。医療保険にご加入のお客様がいました。まだ30代の奥様です。加入時には告知は問題なし、初回の保険料もいただき、銀行口座引き落としで医療保険はスタートしました。保険は順調に3年経過していましたが、口座から何回か引き落としが出来ないことが続きました。口座から引き落としが出来ない翌月に2か月分を引き落としさせていただけます。保険会社からも代理店からも今月引き落としが出来なかったため翌月2か月分引き落としさせていただきますという連絡がお客様のもとに行きます。その翌月に引き落としが出来なかったら保険は失効してしまいますので保険会社からはコンビニ払いで対応できる書類がお客様に行きますし、その間保険会社や代理店からも失効しないように連絡をさせていただきます。はい了解、翌月には2か月分口座に入れておきますというお返事をいただくこととほっとします。連絡のとれずに失効したのにやっと気づいたというお客様、この場合は復活という処理をとり保険を文字どおり復活させ有効にさせることが出来ます。この場合再告知をいただきます。人間の体は生ものです。ときに復活が通用しない方がいます。復活はあくまでも健康であることが前提です。失効中に体調が悪くなり入院、手術をした。この場合すぐに保険にご加入いただくことは出来ません。病名によりお引き受けできない期間は決まっています。まだ期間が決まっているお客様はよろしいのですが、今回のお客様はうつ病になられたのです。精神的な病気は医療保険に加入することは出来ません。加入後に発病しても保険がきちんと続いている限り保険は有効です。この方は終身医療保険でした。もったいない残念です。まわりで管理してくれる方がいらしゃらなかったのでしょうか、保険は財産です。せっかく早い段階で医療保険にご加入していたのに口座不能になって保険を生かすことが出来なかったら保険に加入した意味がありません。ついうっかり口座に入金し忘れることのないようお客様にもご確認をお願いいたします。

振込み詐欺と代理店

最近、資産家の一人住まいの高齢な女性のお宅を訪問した際、突然お礼と菓子折りを頂きました。身に覚えもなくいったい何のことか解らなかつた話です。話を聞いたところ、何と例の振込み詐欺に合いかつたとのことでした。お孫さんが交通事故を起こし、弁護士が直ぐに穏便に処理するお話をしたものの「事故! 困った時は大蔵保険」と思い出し「大蔵保険と相談しますのだから直します」と言ったら「相手は電話を切つてしまつた」ということでした。さすが大蔵さんは有名なんですね! と言われたのですが、勿論今回は全く力になつていません。敵もさるもの相手

できる専門家が身近にいるというだけで危険を察知して逃げただけです。でも、振込み詐欺に合う方は、身近に相談できる人や事故で信頼できるパートナーがいなくても大丈夫です。この巻に巻かれるのではありません。ね? 保険代理店の役割は商品販売するだけではありません。顧問弁護士や会計士がいたり、それぞれ専門的なスタッフをそろえ、お客様の悩まず相談が受けられる態勢が出来てはいます。最も身近で気楽な頼りになる存在! 消費者の味方の代理店をぜひご利用頂ければ幸いです。



ご存知ですかお得な特約 ご存知ですかお得な特約

自動車保険の特約が余りに多くなりすぎたため、保険会社も代理店もついていけず支払い漏れ事件を生みだしてしまっていました。最近の保険会社ではその特約を整理し統合する流れも出てきております。わかり易いのが保険の基本である私も考えますが、はずせない安心な特約を改めてご紹介します。

保険の更改に伺った際、特約を説明しようとしても「いや時間が無いから今までので、そんなに保険料を高くしないでよ！」などと断られて、残念ながら追加加入がいただけぬ例もあります。最近の弊社での事故例からもう一度検討して頂ければ幸いです。

あの尼崎JR事故も自動車保険の人身傷害特約が適応

「人身傷害特約」は過失割合がある事故や交通傷害の場合で、「人身事故」こちらに過失がある部分で相手から賠償してもらえない損害を補填してもらえ「保険」です。自動車の車両保険と同じ解釈で結構です。対象となるのは治療費・慰謝料・休業損害・交通費・逸失利益・後遺障など人身の損害の全てです。例の尼崎のJR事故でも対象となりました。1台あたり車種、契約内容により保険料は違いますがびつくりする金額ではありません。(年間人身傷害特約追加で3~5千円)割引率でも違いますのでご連絡を

さあ大変
酔っ払った人をはねてしまった。



さて、昨年末国道246で酒を飲んだ歩行者がぼろ酔い気分が道路に深夜飛び出し、契約者の車が跳ねてしまい、脳挫傷で女子医大のICUへ。翌日の夕方運転手と私が

お見舞いに行った時は、生死の境目で待合室は関西の実家を中心に親族・友人で溢れていました。幸その後順調に回復され、現在は退院して実家で静養されていますが、この航空券や宿泊代を含めた治療費や休業損害や今後の後遺障を考えれば大きな損害額となります。しかもこの事故は被害者の方が深夜に酔って道路に飛び出したことでもあり、被害者の過失も大きくなり、どこまで賠償の範囲にするか頭を悩ませていました。しかし相手の実家が加入していた自動車保険にも人身傷害特約がついていました。(別居の未婚の子の交通事故に該当)し、その加入の損害を負擔するということで了解を得ることができ、今後も安心して治療に専念できる態勢ができました。

人身傷害特約には前回編集長襲われるの記事の中でも使用実態例がありますのでご記憶にあるかと思えます。人身傷害特約はお勧めです。

このサービスを受けるとは



必ず保険会社 の事故受けに 連絡を

「お車00隊・ロードサービス」などの特約もお勧めします。JAFやシャイフクラブと同じように事故や故障でのレッカー移動や宿泊費負担をするサービスです。車両保険と人身傷害特約をつけるのと自動的に付帯される保険会社も異なります。こちらら弊社にご相談ください。ただし事前にご各保険会社の事故受付への連絡と承諾が必要な条件になっていきます。とりあえず払って後から請求するということは出来ませんので、フリーダイヤル番号も車に保管

こんなこともありました。
レッカー代金20万円

たまたま千葉にドライブに行っていた契約者のベンツE400が故障。シャイフも10kmまでのレッカーサービスしかなく、あいにくの日曜日でもメルセデスやヤナセのサービスも空いてなく、しかも近くの修理工場ではベンツの応急修理もできないとさじから2時間かけて販売店が牽引しにきましたがその費用は20万円!

「簡単に修理できない高級車ほど万一の故障などのためにもご加入をお勧めします。もちろん高級車以外のお車にもこのサービスはついてます。各社により若干異なりますが車両に加入するともれなくついてくるという保険会社もありません。大蔵保険にご確認ください。」

始めに書いてありますようにこのサービスは保険会社の事故受付に電話してレッカーサービスを受けることが大前提です。うちの娘はスノボの帰り車が故障してレッカーサービスを受けました。ただし保険会社にこのサービスがあることを失念して自分でJAFを呼んでしまいました。ですからこのサービスは受けられません。後で悔しがっていました。まあ後の祭りですね、お客様もどんな補償が自分の加入している保険に出るかしっかりと確認しないと、でもわすれた方は大蔵と証券が証券コピーを車に置いておくことでもチェックすることが出来ます。

あすなる物語



ありましたよねテレビで放映された納豆ダイエット、私最近ダイエット、綺麗、若いこの熟年マダムあこがれ三種の神器に過剰反応する傾向が顕著にあらわれまして、これも加齢がすすんできた証なのでしょう、テレビで見た納豆ダイエット放映をみたとなん、これだ！と頭の中がはげました。お年頃の娘と二人さっそく実践することに、テレビの放送はたいしたもの、納豆コーナーからはいつもうずたかく積まれた納豆の姿はなく、上の段にピンクのコーゲン入りの納豆が数個あるだけ、それも通常三パック100円の納豆しか買わない私にとって高い180円、それも2個で、気に入らない、でもそんなこと言ってる場合ではありません。これだけ売れているということはそれだけ皆の心をつかんだのだ、躊躇している場合ではないお買い上げ！翌日からはスーパーには職がたつてましたTVで紹介「納豆ダイエット！」とやっぱり良いんだ納得する私その後、新聞に書いていたよ、あの納豆ダイエット違うようだと夫の声も無視、パーティーでお会いした方からの「私もやりましたが、違うようですよあれは、」との声も「いいえ、二週間で結果が出る」といってましたから私最後までやりとげます！」ああ〜人の忠告は聞くものです。結果が出るはずの二週間後、皮肉にもやせ発覚、その間納豆ダイエットを勧めた友人知人からはさんざん笑われ、わが家の冷蔵庫には買い占めた納豆が場所を占領しその後後遺症でいまだあの事件発覚後納豆は食べておりません。(からからになった納豆はその後ゴミ箱に)しかし、納豆には罪はありません、八つ当たりは納豆にかわいそうです。今日からいただきます。これはそんな人の心をもて遊んだテレビが悪い！テレビ局に都合三回朝昼晩と電話をしましたがつながりません。ふーん所詮テレビはテレビ、所詮作り物さ、いい勉強をしました。これに飛びついた私が浅はかでした。と反省したのですが、その後もテレビのショッピングチャンネルにはまっている私、反省がたりません。(もう残りわずかになりました、お早めにお電話を、、、心理学者がスタッフにいますんでしょ、買いたくなるのです。)いつかかなえて見せますあこがれの三種の神器、お待ち下さい。(誰も待ってませんよね、待っているのは本人です。) 杉山

これからお願いすることが ふえます、 ご協力下さい

一面のにゆうすにも書きましたが最初は火災保険からこれからの契約には申込書のご印鑑と新たに契約確認チェックシートをお客様にお渡し、確認シート(意向確認書)にチェックをしてお名前とご印鑑をいただくというものです。いろいろおわかりにくいところもあると思います。ご連絡をとりさせていただきます。お客様の中には長いお付き合いなのに電話でのお客先を教えてくださいませんか。個人情報を守るべき契約には不可欠のものです。こちらにも取り扱いはいたしませんのでよろしくお願

ペット共済 が保険会社 に!



皆様にご加入いただいておりますペット共済がこの四月から少額短期の保険会社として金融庁から許可されました。金融庁は共済制度の見直しをしております、三年以内原則共済会社がなくなくなる予定ですがこの度、厳しい審査をへて日本で二番目の保険会社へ変更が認められT&D(大同生命)と太陽生命との合併会社からも多額の出資を受けました。四月一日から引き受けの会社名も保険会社が変わり一層の信用力がつきまします。ご安心いただき、ご加入ください。お問い合わせお待ちしております。

編集後記

桜の開花宣言が気象庁から一旦は発表され取り消しされたという出来事がありました。それがとんなにやらそこ冷えの日本列島です。この新聞がお手元に着くころは桜は咲いているのでしょうか?女心と秋の空といわれてますが、春も気候の変化の激しい季節です。まだ春はインフルエンザがはやっております。どうぞ皆様健康管理に注意され、お体をご自愛くださいませ

(杉山編集長)

